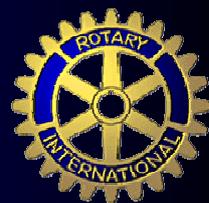


会報

つくば学園ロータリークラブ



3月9日例会報告

2007年度地区役員委嘱状伝達

2007年度地区役員委嘱状の伝達式を行いました。



岡添紘樹会員
中村義雄会員
吉岡昭文会員
染谷紘一会員
田口幸男会員

今回は例会場をグランド東雲に変更しました



←増山副会長による
点鐘

普段と雰囲気
異なる例会場→



八城健彰様(ボイスカウトつくば第3团团長)卓話



日本ボイスカウト茨城県連盟第4地区
つくば第3団 団委員長の八城健彰様が、
ボイスカウトの歴史や活動、
内容団員募集等の卓話をされました。



つくば学園ロータリーのみなさまへ

ボイスカウト茨城県連盟
つくば第3団
団委員長 八城健彰

つくば学園ロータリーの皆様、日頃の御支援には心より感謝申し上げます。
御承知のとおり、ボイスカウト運動は青少年が自己を確立し、やがて豊かな心をもって社会に貢献できるよう、即ち、「人づくり」を目的としております。
仲間と共に様々な体験を通して広い視野と心と行う力（生きる力）を身に付けます。
ロータリーの皆様には後援支援に加えて植樹、ピンクリボン活動、外国人とのふれあいなどの機会を頂き、スカウト達は自然や人、を愛する事の喜びや広い目を養っております。
感謝とともに、今後とも一層の様々な教育環境への御支援を賜りますようお願い申し上げます。

興味を持たれた方、詳しく内容を知りたい方、下記ホームページをご覧ください。

ボイスカウト茨城県連盟 つくば第3団

<http://www.geocities.jp/bstasukuba3/>

ニコニコBOX

八城 健彰 様	ボーイスカウトつくば第3団 団委員長
市川 一隆 様	つくばシティRC

ニコニコBOX

高谷 敏浩	懐かしい人や友と会い、とても楽しい時間を過ごせました。ありがとうございました。(OB)
吉岡 昭文	新年会の開催、ありがとうございます。山城RCと懇親できました。
増山 栄	20周年記念例会ならびに京都山城RCとの交流会では大変お世話になりました。おかげ様で盛大に開催できました。ありがとうございました。
中山 正巳	20周年の同窓会ありがとうございました。山城歓迎晩餐会では失礼致しました。お詫びに一句「部屋掃除、出てきた昔の派手ベルト、つけてみたけど廻らない」
大野 治夫	今後もボーイスカウト支援、ご協力をお願い致します。
佐藤 裕光	先日は20周年ご苦勞様でした。ふと考えてみると、当事務所も開業20年無事事故無く迎えました。できればあと20年位仕事が続けられればと思います。
齊藤 修一	花粉症の季節になって来ました。また2ヶ月間マスクが必需品です。

本日の合計	¥45,000-
本年度累計	¥1,002,590-

出席率

会員数	出席数	欠席数	内無届欠席数	出席率
60名	41名	18名	2名	69.49%

3月の結婚・誕生祝い

月	誕生日				結婚記念日
	会員		配偶者		
3月	皆葉 真治	8	野堀 敏子	8	山田 普・公子 12
	田口 幸男	9	長谷川 百合子	27	田上 憲一・幸子 15
	下村 正	14	増田 正子	28	古本 捷治・邦枝 23
	河本 哲三	15			
	塚原 英夫	19			
	飯田 正行	19			
	宮本 学	25			
	鬼澤 善則	28			

私の図書館

「日本をダメにした売国奴は誰だ？」

古本捷治会員

前野徹 著 ”日本をダメにした売国奴は誰だ？”

著者は元後藤昇の秘書で硬骨漢で知られる人物でなかなか鋭い物の言い方です。曰く、400兆円もの国債を買わされながら、アメリカの第52番目の州としての発言権しかない国にした官僚組織。なぜ周辺諸国に謝ってばかりいるのか？歴史上自らを侵略国家認める指導者などこの国にいない。それを歴代総理は平気で発言する。内政干渉の教科書問題にも頭を下げる。日本固有の領土を侵犯されてもなにもしない。国として防衛手段を持つべきだ。世界第2位の経済大国なのに唯だ金をバラまくだけの無能な政治。日本の官僚の無能さを痛烈に批判している。なかなか読み応えのある本です。

講談社 2006年2月20日発行

現在までのリレー状況

中村義雄会員「国家の品格」(Vol.25) → 上野修会員「『いき』の構造」(Vol.26) → 大野治夫会員「県庁の星」(Vol.28) → 古本捷治会員「日本をダメにした売国奴は誰だ？」(Vol.30)

私の写真館

「八達嶺 万里の長城」

齊藤 修一 会員



3月12日の日曜日、北京市内からもっとも近い八達嶺の長城を登ってきました。晴れてはいても空気が冷たく風が吹いていたので、土産物屋で毛糸の帽子と手袋を買いこみました。勾配の比較的緩やかな女坂を歩いていたのですが、帰り着く頃には足がガクガクで、普段の運動不足を実感しました。

現在までのリレー状況

中山正巳会員「雪化粧の筑波山」(Vol.26) → 大野治夫会員「私達のボーイスカウト第3団」(Vol.28)
→ 齊藤修一会員「八達嶺万里の長城」(Vol.30)

プログラム 予告

3月17日（金）に変更（夜の移動例会）

20周年記念式典「反省会」
PM7：00～会場：山水亭

3月23日（木） 会員卓話「つくば学園ロータリー基金について」
委員長 岡添 紘樹会員

3月30日（木） 新入会員卓話「現在の医療提供体制について」
五十嵐 幸裕会員

4月 6日（木） （夜の移動例会）

理事会 PM6：00～ 会場：グランド東雲
「観桜会」 PM7：00～ 会場：グランド東雲

■編集後記■

スポーツ紙に大きく誤審の文字がおどった。野球の国別対抗戦の王ジャパンと米国の試合の出来事である。勝敗を決すべき重大なときの場面の主審のミス(?) ジャッジ。「陰謀」「国際問題」ニューヨークタイムズ「恥ずかしい、残念」メジャー公式HP「判定変更は間違い」USAトゥデー「日本を倒すには幸運と審判の目も必要だった」ロサンゼルスタイムズ。ぼろくそである。5、6年前、少年野球で審判をした時の体験を振り返ると同情せざるを得ない。人間に間違いはつきもの。しかし、「覆水盆に返らず。」判定は神聖なものである。プロフェッションと呼ばれる人間は絶えず、自己研鑽に励まなければならない。先週の卓話のボーイスカウト運動、対象はこれからの日本を担う多感な青少年たち、指導者の使命は重い。真剣勝負のふれあいとなると思います。影ながら応援しています。

ゆうこう クラブ会報委員長 佐藤 裕光

八城様に頂いた卓話資料中「ボーイスカウトのちかい」に「神（仏）と国とに誠を尽くしおきてをまもりまします。」とあった。宗教や国家に敬意と忠誠を表す事は、幼いうちからの教育や環境によって育まれると思う。自身の国、国旗や国歌を蔑んでいては、他国に対しても敬意を表すことは出来ない。毎年卒業式での不祥事ニュースに不安を感じる。どうか、日本の子供達全てがボーイスカウトの様に健全な心と身体を培って欲しいと願う。

クラブ会報委員 齊藤 修一

例会日 木曜日 12:30～13:30

例会場 「オークラフロンティアつくば」つくば市吾妻1丁目1364-1

ホームページもご覧下さい
<http://www.46gama.com/>

つくば学園ロータリークラブ

〒305-0047

茨城県つくば市千現2丁目1番6 つくば研究支援センターA28

電話 029-858-0100

FAX 029-858-0101

Email:gakuenrc@axel.ocn.ne.jp



超我の奉仕